

令和6年度 長崎県若年性認知症研修



若年性認知症を正しく理解し、安心して暮らすことが出来る共生社会を目指して、研修会を開催します。多くの参加をお待ちしています。

日時 令和6年12月19日(木) 13:30 ~ 16:00

会場 長崎県庁行政棟大会議室 AB

定員 先着 100 名

申込方法 QRコードから「長崎県電子申請システム」にてお申込みください。(11月29日締切)

事前申込
が必要です

受講申込



オンライン (Webex) 聴講も可能です。

ただし、聴講の場合は研修修了となりませんのでご注意ください。

オンライン聴講



1 部

13:40 ~

14:40

テーマ 「若年性認知症の方への対応と家族支援」
講師 長崎大学保健センター 准教授 木下 裕久 氏

<プロフィール>

令和2年より現職。

長崎大学認知症疾患医療センターで週2回外来勤務。

日本老年精神医学会 専門医・指導医。

2 部

14:50 ~

15:50

テーマ 「認知症になってからのセカンドストーリー」
~ 私からあなたに伝えたいこと ~

講師 高知家希望大使(認知症本人大使) 山中 しのぶ 氏

<プロフィール>

昭和52年生まれ。41歳の時に若年性認知症と診断を受ける。

「(一社)セカンド・ストーリー」を設立し、デイサービス「はっぴい」開所

令和4年7月高知家希望大使に就任し、全国で講演活動中。



高知家希望大使
山中 しのぶ 氏

主催 長崎県・長崎県若年性認知症サポートセンター

お問合せ 長崎県長寿社会課 電話 095-895-2434